



広児童会建物賃貸借に係る建物建設工事期間等の変更について

広児童会建物賃貸借事業につきましては、12月1日から建物建設工事に着手し、年度内に完成予定となっていました。地下埋設物（旧校舎の基礎等）が出土したことにより、工事内容と完成予定時期が変更されることとなりましたのでお知らせします。

1 広児童会建物賃貸借事業について

既存のプレハブでの受入れが難しくなっている広児童会において、リース方式（10年間）で新たなプレハブ施設を整備することとし、公募型プロポーザルにより選定した大和リース株式会社広島支店（令和7年7月25日付けで報道発表）と令和7年9月に契約しました。

2 工事の経緯

建設地を掘削中に、地中から延長約8メートル、幅約0.3メートル、深さ約1.3メートルのコンクリート構造物が現れたため、過去の航空写真等で調べたところ、旧木造校舎の基礎及び浄化槽と判断しました。

当該構造物の場所が学校の西側道路や防球ネットに近接していることから、その撤去作業を実施した場合、道路等に影響を及ぼす可能性があるため撤去作業を断念し、建設に支障のない場所を別途検討した結果、現在予定している建設地から約3メートル東側（グラウンド側）とすることが最善と判断しました。

3 今後の予定

建設地の変更に伴い、改めて新建物の構造検討や行政手続きが必要となることなどから、完成は当初予定から約2か月遅れの令和8年5月下旬を見込んでいます。

なお、建物完成までの期間は学校内の教室で運用するため、児童会利用児童等への支障はありません。